

# アルコール依存症と家族

幸せな家庭をめざして

家族全体の回復のために

# アルコール依存症と家族の地獄

- この世の地獄を見なければ、酒害者の家庭を見よ。

この世の極楽を見なければ、断酒者の家庭を見よ。

- この現実を「世間」は知らない。

- 家族も心の病になる。

- 早期相談・早期治療で家族の苦しむ期間の短縮を

# 忘れ得ぬ家族の光景

- 例会場で見える穏やかな笑顔の患者ではなかった。
- 家庭では、この世の修羅場であった。

# アルコール依存症は家族全体の病気

- 家族も巻き込まれ、心の、時には体までも病気になります。
- 酒害者本人だけでなく、家族も病から回復しなければ。
- 本人と歩調を合わせて回復しないと  
家庭全体の回復は果たせない。
- 回復を妨げる、悔しさ・惨めさ・恨み → 嫌悪感・拒否感  
被害者意識 → 自己憐憫
- 機能不全家族 → 子供への影響 → 非行・引きこもり・A C

# 酒害からの回復には家族の協力が必要

## ブロック別会員数と家族会員数

	正会員	家族	家族比率
北海道	403	164	0.41
東北	304	113	0.37
関東	1,636	444	0.27
北陸	199	58	0.29
中部	1,152	540	0.47
近畿	2,061	828	0.40
中国	965	536	0.56
四国	382	212	0.55
九州	820	359	0.44
合計	7,922	3,254	0.41

## 人口10万人当たりの会員数

	人口	会員数
北海道	54	7.4
東北	91	3.3
関東	427	3.8
北陸	54	3.7
中部	162	7.1
近畿	226	9.1
中国	75	12.9
四国	39	9.8
九州	145	5.6
合計	1,273	6.2

2014年4月1日現在 全日本断酒連盟会員統計

# 家族・家族会の活動の現状

## ● 主な自助グループ

- ・アラノン(AI-Anon) 日本1980年創始、53グループ  
米国1951年、130ヶ国、12ステップの実践
- ・断酒会家族会 地域断酒会ごとに活動 3,500人  
指針と規範の実践

## ● 家族、周囲の人々の悩み、苦しみからの解放と病んだ心の回復

## ● 基本は集会(ミーティング)体験談と酒害相談

## ● 医療機関家族会、保健所等の勉強会(相談会)

## ● アルコール問題講演会の開催

# 酒害相談に果たす家族の役割

- 酒害に苦しみ悩んでいる状況の共有。
- 一人で悩まないことを伝える。
- 安心して過ごせる場所を提供する。
- 酒害者の家族の協力の在り方を伝える。
- 家族の回復のためには、自助グループがあることを伝える。

# 家族に対する支援のあり方

- 専門相談窓口を整備し、家族を含めた相談支援体制を強化
- 家族の自助活動の会場等確保の支援
- 家族の自助活動の周知・広報に関する支援
- 財政的支援

# 家族の誓い

- 私は夫（子供・妻）の酒害に巻き込まれて悩み、苦しみました。
- アルコール依存症は家族ぐるみの病気です。病気だから治さなければなりません。また治すことができます。
- これからは酒害を正しく理解し、互いに協力して心の健康を回復します。
- 私は断酒会の皆様とともに、幸せになることを誓います。